

令和4年度倉吉市一般会計補正予算（第8号）

17款1項2目 企業誘致

＜予算説明資料13＞ 補正額：73,438千円

補正理由：「新たに貸し工場を整備していくために必要な費用を補正するもの。企業立地促進補助金について令和4年度末現在の決算見込みにより、増額補正を行うもの。」となっています。一つは、新聞等にも紹介されていましたが、フィギュアなどの製造を手がけるグッドスマイルカンパニーが河北町の旧倉吉木材市場跡地に第2工場を建設することになり、市が土地を取得、工場を建設して貸し付けることとなり、総事業費は約10億円になるとのことです。また、モリタに対する企業立地促進補助金が31,100千円です。

問い①

グッスマ第2工場に関してです。事業概要を見ると、グッスマ第2工場新設に関わる委託料は、42,338千円となっています。まず、総事業費10億円のうち工場建設、設備投資等の内容と財源の内訳について教えてください。次に、モリタに対する企業立地促進補助金についてです。補助金は31,100千円となっています。倉吉市企業立地補助金制度は平成31年4月より改正となりましたが、モリタはそれ以前の企業誘致だと把握しています。この31,100千円について制度内容も含めて今回の事業内容について説明をお願いします。

答弁

7800㎡の敷地に4000㎡の工場を建設し、10億円の事業費となる。内訳は、土地購入に1.2億、委託料約6000万、建物の整備工事費8.2億となる。事業費の負担は、企業が75%、残り25%は県の補助と記載を利用する予定。企業の75%のうち25%は工場の引き渡し時、残りは20年間の納付としています。

モリタの企業立地補助金は、固定資産やリース機械の購入、施設の増設、規模拡大などに支援しています。直近では、平成31年4月に改正を行い、補助率の引き下げなど状況に応じて内容を変えています。

問②グッスマもモリタも倉吉にとって大切な企業です。グッスマの第2工場では社員100人以上の新規雇用を行い将来的には220人規模まで増やす予定だと聞いています。雇用の確保、住居の提供や道路など周辺整備も必要となると考えますが、この辺のことはどうなっていますか。また、モリタについても人材募集のチラシを見かけることがありますが、今回の補正は事業拡大に伴うものだと理解しますが、雇用の確保や住居の確保などはどうなっていますか。

答弁

グッスマ第2工場周辺の整備についてです。200名程度の雇用を見込んでいます。県内市町からの車での通勤はもとより、周辺で住居を獲得し通勤する方もあります。道路は一方通行の市道で通学路があつたりする中、周辺の環境の変化については、駐車場確保を含め調整を必要に応じて行っていきたい。

モリタについて、12月補正は平成31年3月に認定した内容に基づく支援で、投下資産に対する支援と新規雇用に対する支援で算定しています。したがって30名の増員に対する補助も含めている。インターンシップに対する支援、賃貸に対する支援、県外に対するPRの支援等も新たにつくってきている。企業ともタイアップしながら進めていきたい。

210款2項1目 小学校運営（総務）

＜通番号19＞ 補正額：41,992千円

事業の補正理由および事業の概要を見ると5つの内容、①燃費高騰に伴う経費（14,080千円）②成徳小学校・灘手小学校統合に関する経費（1,300千円）③電話機更改業務委託料（半導体不足に伴う減額補正5,766千円）④明倫小学校フェンス設置（1,210千円）⑤上北条小防水修繕工事（29,066千円）の5つとなっています。このうち、①燃費高騰に伴う経費②成徳小学校・灘手小学校統合に関する経費③電話機更改業務委託料については必要なことなので進めていただければと思います。ただ、④明倫小学校フェンス設置と⑤上北条小防水修繕工事については、もう少し説明を加えていただきたいので質問させていただきます。

問い③

明倫小学校の工事は、補正理由として「五輪の森災害復旧工事区域（工事完了済み、所有者へ返還）に児童が侵入しないよう、安全確保のため、立ち入り禁止用のフェンスを設置するものとあり、需用費（修繕費）として1,210千円計上してあります。フェンス設置工事の内容について説明してください。また、五輪の森災害復旧工事区域（工事完了済み、所有者へ返還）とありますが、このことについても説明をお願いします。

答弁

令和3年7月の災害で明倫小学校の裏山「五輪の森」の災害復旧工事で、児童の安心安全を考慮し、グラウンドから五輪の森を40m山側のところに1.2mのフェンスを設置し、五輪の森への父入り禁止とするものです。五輪の森は昭和60年からフィールドアスレチックなど児童の活動の場としていたが、安心安全のため使わないこととしました。

問い④

続いて上北条小学校防水修繕工事についてです。補正理由には、「令和4年台風11号の暴風により、上北条小学校の屋上防水シートが剥離したため、長寿命化対策として箱樋防水修繕工事を行うもので委託料と工事請負費あわせて29,066千円となっています。この工事内容について説明を加えてください。また、他の学校でもこのようなことが起こる可能性もあるかと思いますが、点検等は行っているのですか。

答弁

8月に発生した台風で、屋根の防水シートの一部が剥離し、現状確認を行ったところ、他の箇所でも防水シートの剥離が見られ、予防修繕として校舎全体の屋根樋の修繕を行い校舎の長寿命化を図るものです。

上北条小学校と同様の構造の学校が6校あります。点検は建物については3年ごとに外壁、サッシなど、設備については1年ごとに点検することになっています。屋根は様々な形があり、平らな屋根であれば階段を使って点検・直視点検できるが、瓦屋根の場合は点検が出来にくいので、今後はドローンなどを活用した点検を行い対応していきたい。